

IV-1 マナーをどう教えますか

【プログラムのねらい】

- ・高学年や中学生では、物事の善悪は理解できていても、時には判断に迷ったり、利己的な考えが優先したりすることを理解する。
- ・子どもが望ましい行動をしていくにはどのような姿勢で向き合うべきかを考える。

【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ分け（5～6人のグループに分ける） ・普通の自己紹介に加え、自分の性格や今の気持ちを「実は・・・」という言葉で紹介していく。 	P2「アイスブレイキング各種」参照 名札
35分	<p>▶ Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エピソード1を読み芳子や雅夫にどんな言葉掛けをしたらよいか考える。 ・エピソード2を読み、看護師さんの言葉に対してどのように対応すべきか考える。 ・①②についてグループで話し合う。 ・資料を参考に子どもに守らせたいマナーを書く。 ・今後どのような姿勢で子どもに向き合うべきか考える 	ワークシート 筆記用具 資料
15分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスを読み、感想を発表する。 ・各グループで出た考えや思いについて全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート

Ⅳ-2 親子でイライラしていませんか

【プログラムのねらい】

・日増しに言葉遣いが悪くなる思春期の子どもに、どう向き合ったらよいかを話し合い、穏やかな言葉が出るような親子の関係と家庭の雰囲気づくりを考える。

【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゃんけんをし、負けた人から円形に座っていく。 ・連想ゲームをする。 ・グループ分け(4人のグループに分ける) 	P2「アイスブレイキング各種」参照 名札
30分	<p>▶ Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エピソードを読み、4人1組で激しい言葉の応酬をロールプレイする。 ※エピソードを読み、母親、子ども、それを見守る人になる。最初の言葉「どこに行っていたの」をきっかけに会話を続ける。 ・なぜ友也はこのような言葉遣いをするのか考える。 ・穏やかに会話をするための言葉や態度を考える。 ※子どもの行動を否定する言葉ではなく、母親のアイメッセージを伝えるようにする。 ・穏やかになる言葉で、ロールプレイする。 ※グループで話し合い、言葉遣いの悪い子どもとそれを受けとめる母親になって、会話を続ける。交代して会話をする。 ※穏やかになれる言葉や柔らかく受け止める言葉や態度について話し合う。 ・思春期の子どもに対するコミュニケーションの取り方や態度を考える。 	ワークシート 筆記用具 資料
20分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート

IV-3 第二性徴にとまどう子どもに寄り添いましょう

【プログラムのねらい】

- ・思春期の子どもは身体の成長に伴い、感情の揺れ動きが激しくなることを知る。
- ・思春期の子ども的心情を知り、自分の性を引きうけていく子どもを見守ることの大切さに気付く。

【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ分け（4～5人のグループに分ける） 	P2「アイスブレイキング各種」参照 名札
30分	<p>▶ Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①小説を読み、晶子の気持ちを考える。 ※自分の経験を思い出して初潮を迎えた思春期の子ども的心情を理解する。 ・②晶子の気持ちを知ったとき、あなたはどうしますか。 ・③息子の汚れた下着を見つけたとき、どうしますか。 ※父親の参加が重要であることに気付く ・①②③についてグループで話し合う。 ※資料、アドバイスを読み、思春期の子ども的心情を理解する。 ※グループで、思春期の子ども的心情とそれを受けとめる親になって話し合いをする。 	ワークシート 筆記用具 資料
20分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート

Ⅳ-4 巣立ちゆく子どもを見守りましょう

【プログラムのねらい】

・親子だから分かっていると過信をしていることに気づき、子どもの話を聞く姿勢など、親子の触れ合いを充実させるための親の姿勢について考える。

【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他己紹介 ・グループ分け(6人のグループに分ける) 	P2「アイスブレイキング各種」参照 名札
30分	<p>▶ Work</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6人1組でグループワークを行う。 ※進行1名、記録・発表1名を決める。 ・エピソードを読みワークシートに記入する。 <ol style="list-style-type: none"> ①自分の気づきをメモし、グループで話し合う。 ※ 親子、父親の気持ちを考える。 ②分かり合える親子関係について考え、話し合う。 ③「子どもに語ろう」一言集(子どもから大人へ)と「アドバイス」を読み、巣立っていかうとする子どもは家族にどんなことを感じているかを書き、話し合いをする。 	ワークシート 筆記用具 資料
20分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート

IV-5 子育てを振り返ってみましょう

【プログラムのねらい】

・子どもの成長を振り返ることで、思春期の子ども心の变化に気づき、親子の信頼関係を導くための家庭の雰囲気作りを考える。

【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人1組になり、自己紹介を兼ねて、お互いの子どもを紹介し合う。 「私は、〇〇の母親です。彼はとても、わんぱくですが、サッカー好きで・・・」 ・グループ分け 	P2「アイスブレイキング各種」参照 名札
30分	<p>▶ Work</p> <p>子どもの成長についてワークシートに記入する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの心の成長や変化について考える。 ②子どもの変化に不安を感じていることを考える。 ③そのときの言葉掛けについて書く。 <p>※アドバイスを読み、思春期の子ども心の变化に気づき、親子の信頼関係を築くように導く。</p> <ol style="list-style-type: none"> ④子どもに伝えられない大切な想いを書く。 <p>※自分の本音を書いてみる。</p>	ワークシート 筆記用具 資料
20分	<p>▶ グループ発表、まとめ、振り返りシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで出た意見を全体で発表・紹介し、話し合う。 ・各自で自分が子どもに対して生かせそうなこと、気付いたこと、今後やってみたいことを振り返りシートに記入する。 	振り返りシート